

# 入札公告

京都府公立大学法人会計規則（以下「規則」という。）第32条の規定により、次のとおり一般競争入札を実施する。

令和4年2月10日

京都府公立大学法人理事長 金田 章裕

## 1 入札に付する事項

### (1) 契約内容の名称及び数量

医中誌 Web（医学中央雑誌 Web 版）大学・専門学校向けアクセスフリープラン  
アカデミックプランA及び追加サイト1 一式

### (2) 契約期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

### (3) 履行場所

京都府立医科大学附属図書館（京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465）

## 2 契約条項を示す場所等

### (1) 契約条項を示す場所、入札説明書等の交付場所並びに契約及び入札に関する事務を担当する組織の名称、所在地等

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465

京都府立医科大学附属図書館事務室

電話番号 （075）212-5402

### (2) 入札説明書等の交付期間等

ア 日時 令和4年2月10日（木）から

イ 場所 京都府立医科大学ホームページ上

<http://www.kpu-m.ac.jp/doc/index.html>

※やむを得ず、窓口配付を希望する場合は、5（1）の期間に2の場所へ問合せの上、入手すること

## 3 入札に参加できない者

### (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者

### (2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）のほか、次のいずれかに該当する者（次のいずれかに該当した者であって、その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。）

- ア 法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
  - イ 法人の役員若しくはその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者が暴力団員である者又はその経営に関与している者
  - ウ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団の利用等をしている者
  - エ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
  - オ 暴力団又は暴力団員と社会的に避難されるべき関係を有している者
  - カ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者
  - キ 暴力団及びアからカまでに定める者の依頼を受けて入札に参加しようとする者
- (3) 公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体又は公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属する者（その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。）

#### 4 入札に参加する者に必要な資格

入札に参加を希望する者は、次に掲げる条件を全て満たさなければならない。

- (1) 京都府の令和元・2・3年度「物品又は役務の調達に係る競争入札参加資格者名簿（一般競争入札及び指名競争入札）」の「図書・教材」に登録され、競争入札参加者の資格を得ている者であること。
- (2) 5に定める一般競争入札参加資格申請書（以下「参加資格申請書」という。）の提出期間の最終日から入札日までの期間において、京都府の指名停止とされていない者であること。
- (3) 1(1)で示した購入物品と同種及び同規模の納入実績等があると認められる者であること。

#### 5 入札参加資格の確認手続

入札に参加を希望する者は、入札説明書において示す参加資格申請書及び添付資料（以下「参加資格申請書等」という。）を次のとおり提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

なお、提出した書類に関し、契約担当者から説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

##### (1) 提出期間

令和4年2月10日（木）から令和4年2月24日（木）までの間（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）における午前9時から午後4時30分まで（正午から午後1時までを除く。）とする。

##### (2) 提出場所

2(1)に同じ。

##### (3) 提出方法

(1)の期間内に(2)の場所に参加資格申請書等を郵送（(1)の期間内に必着させるとともに、郵便書留等の配達記録が残る方法を利用するものに限る。）又は持参により提出すること。

##### (4) 資格審査結果の通知

資格審査の結果は、申請書を提出した者に文書で通知する。

なお、資格審査の結果通知をもって、本入札への参加資格の確認通知とする。

(5) その他

ア 申請書等の作成に要する費用は提出者の負担とし、提出された書類は返却しない。

イ 提出書類はA4判で作成し、1部提出すること。

ウ 虚偽の記載をした者は、この入札への参加を認めない。

## 6 質問の受付・回答

入札説明書等に関する質問については、次のとおり受け付ける。

(1) 質問方法

ア 2(1)の場所に原則、ファクシミリにより提出すること。

イ 件名は「医中誌 Web (医学中央雑誌 Web 版) 大学・専門学校向けアクセスフリープラン アカデミックプランA及び追加サイト1 一式に関する質問」とすること。

ウ 質問者の会社名、部署名、役職、氏名、電話番号及びファクシミリ番号を記載すること。

(2) 受付期限

令和4年2月15日(火)午後4時30分まで

なお、上に示す期限を超えて提出された質問書は一切受け付けない。

(3) 回答

令和4年2月22日(火)までにファクシミリにより回答する。

## 7 入札手続等

(1) 入札書の提出期限等

ア 提出期限 令和4年3月7日(月)午前11時まで

イ 提出先

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465  
京都府立医科大学附属図書館事務室

ウ 開札日時 令和4年3月7日(月)午前11時

(2) 入札の方法

郵送(郵便書留)又は持参によるものとし、電送による入札は認めない。

(3) 入札書

ア 入札書には、入札者の氏名又は名称若しくは商号、代理人が入札書を提出する場合には代理人であることの表示及び当該代理人の氏名を記載して、押印(外国人の署名を含む。以下同じ。)しなければならない。また、代理人が入札する場合は、委任状を提出しなければならない。

イ 入札書は、封筒に入れ密封し、かつ、封筒の表に氏名又は名称若しくは商号及び「3月7日開札 入札書在中」と朱書きし、封筒の開口部を封印すること。

(4) 再入札

開札をした場合において、各人の入札のうち予定価格の範囲内の入札がないときは、再度

の入札を、令和4年3月8日（火）午前11時に行う。再度入札における入札書は、(3)アの入札書とは別に作成し、「3月8日開札 再入札書在中」と朱書きの上、封筒の開口部を封印すること。

なお、再入札書を同封しなかったときは、再入札を辞退したものとみなす。

(5) 入札書に記載する金額

入札書に記載する金額は、1(1)に示す「医中誌 Web（医学中央雑誌 Web 版）大学・専門学校向けアクセスフリープラン アカデミックプランA及び追加サイト1」の金額とし、環境設定費用等、納入場所渡しに要する一切の諸経費を含めること。また、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に課税対象金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある時は、その端数を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税及び地方消費税の金額を除いた金額を入札書に記載すること。

(6) 入札者は、その提出した入札書の書換、引換、変更、取消又は撤回することができない。

(7) 入札者が連合し、又は不穏な行動をする等の場合において、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、この入札を延期し、又はこれを取り止めることができる。

(8) 入札者は、入札説明書、契約書案及びその他の添付書類（以下「書類等」という。）を熟知の上、入札しなければならない。この場合において、当該書類等に疑義がある場合は、関係職員に説明を求めることができる。ただし、入札後、書類等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

(9) 入札の辞退

入札に参加することができない事情がある場合には、入札書を提出するまでは入札を辞退することができる。

(10) 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

ア 3及び4に掲げる資格のない者のした入札

イ 確認申請書等の提出をしなかった者のした入札

ウ 確認申請書等に虚偽の記載をした者のした入札

エ 同じ入札に2以上の入札（他人の代理人としての入札を含む。）をした者のした入札

オ 入札に関し、不正の利益を得るための連合その他の不正行為をした者又はその疑いのある者のした入札

カ 4に掲げる確認の後、指名停止措置を受けて開札時点において指名停止期間中である者等、開札時点において入札に参加する資格のない者のした入札

キ 1(2)に掲げる購入物品の特質等の条件を満たさない製品により入札をした者のした入札

ク 金額を訂正した入札書又は金額を特定することができない入札書で入札をした者のした入札

ケ 氏名、印鑑又は重要な文字が誤脱又は不明瞭のため、入札参加者又は対象案件を特定することができない入札書（封筒を含む。）で入札をした者のした入札

コ 再度入札時において、前回の入札の最低の入札価格以上の価格でした入札

(11) 落札者の決定方法

ア 規則第34条の予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札事務に関係のない当学職員にくじを引かせ、落札者を決定する。

イ 落札者が落札決定後契約を締結するまでは、指名停止措置に該当する行為を行ったときは、当該落札決定を取り消すことがある。

ウ 落札者が決定通知のあった日から7日以内に契約を締結しないときは、落札者は当該契約の相手方となる資格を失うものとする。

## 8 契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

## 9 入札保証金

免除する。

## 10 違約金

落札者が契約を締結しないときは、落札金額の100分の5相当額の違約金を徴収する。

## 11 入札保証金

免除する。

## 12 契約書の作成の要否

要する。

## 13 契約の解除予約及び損害賠償請求

京都府公立大学法人は、談合等不正行為が行われた場合、契約者に対し契約解除及び損害賠償の請求をすることができる。

## 14 支払条件

契約の代金は、令和4年4月1日以降に前金で支払うものとする。

## 15 その他

(1) 前各項に定めるもののほか、規則の定めるところによる。

(2) 令和4年度予算が京都府議会及び京都府公立大学法人理事会において議決されない場合は、本件入札は執行しなかったものとする。